

## 「東京ガーデンテラス紀尾井町」 100%再生可能エネルギー電力を導入 ～CO<sub>2</sub>排出量実質ゼロへ～

株式会社西武リアルティソリューションズ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：齊藤朝秀）が保有・運営する大規模複合ビル「東京ガーデンテラス紀尾井町」（東京都千代田区）では、2022年10月1日より施設内で使用する全ての電力を実質的な再生可能エネルギー由来の電力（以下、再エネ電力）とし、これにより実質 CO<sub>2</sub> 排出ゼロ（実質ゼロエミッション化）を達成いたします。（※1）

今回導入する再エネ電力は、全電源平均電力に FIT 非化石証書（トラッキング付き）および再エネ指定の非 FIT 非化石証書（電源属性情報有り）を組み合わせた電力であり、企業が事業で使用する電気を 100%再生可能とすることにコミットする協働イニシアチブである「RE100」（※2）にも対応可能なものとなっております。これにより、東京ガーデンテラス紀尾井町に入居する企業及びテナントにおいても、専用部内で再エネ電力の利用が認められます。

東京ガーデンテラス紀尾井町はこれまで、環境への取り組みに対する認定・認証を取得しており、今回の再エネ電力導入でさらに環境に配慮する街づくりに取り組んでまいります。

《これまでの環境への取り組みに対する認定・認証》

- 2021年 東京都の優良特定地球温暖化対策事業所「トップレベル事業所認定」
- 2020年 DBJ Green Building の最高認証継続
- 2018年 コージエネ大賞理事長賞
- 2017年 BELS 最高ランク5つ星

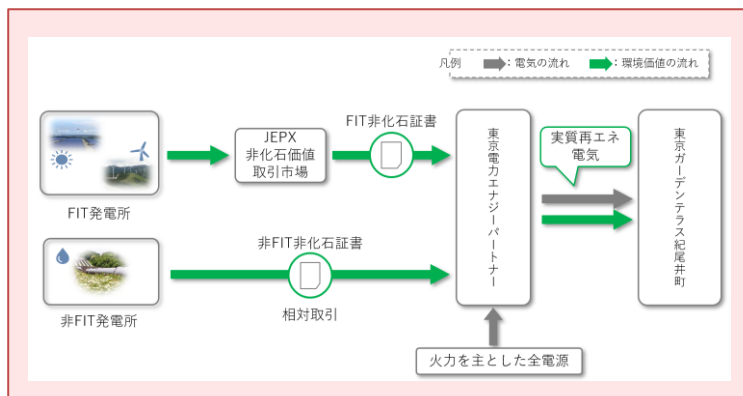
西武グループでは、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として積極的に推進しています。地球温暖化抑制への更なる貢献に向け、環境負荷削減目標として、CO<sub>2</sub> 排出量をグループ全体で 2030 年度までに 2018 年度比 46%削減、2050 年度までにネットゼロを設定しており、今回の取り組みも「サステナビリティアクション」の一環として、積極的に推進しております。

（参考）西武グループ CO<sub>2</sub> 排出量削減目標および ESG データ：[https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/esg\\_data/](https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/esg_data/)

今後も西武グループのグループビジョンに基づいた事業を通じ CO<sub>2</sub> 排出量削減に取り組み、更なる地球温暖化防止への貢献に向けて、目標の達成に取り組んでまいります。

（※1）ガスコジェネレーションシステム（CGS）で発電し供給される電力に使用するガスについては、カーボンニュートラル都市ガスを使用しております。また、住宅棟専用部の個別契約電力は除きます。

（※2）企業が事業で使用する電気を 100%再生可能とすることにコミットする協働イニシアチブ。企業が結集することで、政策立案者および投資家に対して、需要家からエネルギー移行を加速させるためのシグナルを送ることを意図しています。日本では、「日本気候リーダーズ・パートナーシップ（JCLP）」が RE100 の公式地域パートナーとして、日本企業の参加と活動を支援しています。（詳細）<http://www.there100.org>



<以下、参考資料>



西武グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

西武グループでは、グループ理念である「グループビジョン」に基づき行う幅広い事業・サービスの提供を通じて、持続的な社会形成への課題対応を図ることで、当社としても持続的かつ力強い成長を目指しています。

これら環境、社会、ガバナンスなど一般的に「ESG 活動」と呼ばれる活動を西武グループでは「サステナビリティアクション（ESG）」と呼び、グループ全社において持続的な成長を遂げるため取り組んでいます。また、西武グループでは社会課題・当社の事業環境等を踏まえて、当社が特に取り組むべき4領域（安全、環境、社会、会社文化）、12アジェンダ（重要テーマ）を設定し、アジェンダに沿った取り組みを積極的に進めています。

領域	アジェンダ	貢献するSDGs
安全	安全安心	3 気候変動に具体的な対策を、9 産業と技術革新の基盤をつくろう、11 住み続けられるまちづくりを、16 公正な裁判と法の支配
環境	温室効果ガス削減 廃棄物削減 水資源の確保 森林や生物保護	6 安全な水とトイレを世界中に、7 再生可能エネルギー、12 持続可能な消費と生産、13 気候変動に具体的な対策を、14 海の豊かさを守ろう、15 陸の豊かさを守ろう
社会	沿線・周辺自治体活性化 ユニバーサルデザイン対応 少子高齢化	3 気候変動に具体的な対策を、4 質の高い教育をみんなに、11 住み続けられるまちづくりを、17 パートナーシップを世界全体で
会社文化	働き方改革 多様な人材活用 従業員教育・管理 コンプライアンス	3 気候変動に具体的な対策を、5 ジェンダー平等を実現しよう、8 豊かさをみんなに実感させよう、10 人や国を超えて公正で包摂的な成長を促進しよう、16 公正な裁判と法の支配

<当社サステナビリティアクションの取り組み> <https://www.seiburealsol.jp/corporate/sustainability/>

● 今回の取り組みを通じて特に貢献可能な SDGs の目標



■ 東京ガーデンテラス紀尾井町（施設概要）

所在地：東京都千代田区紀尾井町1-2 他  
最寄駅：東京メトロ 有楽町線『永田町駅』 <https://www.tgt-kioicho.jp>

■ 株式会社西武リアルティソリューションズ（会社概要）

所在地：東京都豊島区南池袋一丁目16番15号  
代表者：代表取締役社長 齊藤 朝秀  
設立：1956年6月4日 資本金：86億円  
URL：<https://www.seiburealsol.jp/>



東京ガーデンテラス紀尾井町

<事業内容>

不動産の所有、売買、管理、賃貸借、仲介業務等、ホテルの経営  
全国にまたがるグループ保有資産の有効活用や西武鉄道沿線の価値向上に  
資する取り組みを通して、お客さまの課題解決に貢献してまいります。

<西武グループ内組織再編について>

西武グループでは、2021年5月13日に公表した「西武グループ中期経営計画（2021～2023年度）」に基づいた経営改革に取り組んでおり、その一環として、グループ内組織再編\*を進めております。この再編により、2022年4月1日付で株式会社プリンスホテル（以下「PH」）を存続会社、株式会社西武プロパティーズを消滅会社とする吸収合併を行い、PHは株式会社西武リアルティソリューションズへ商号変更いたしました。

西武リアルティソリューションズは、グループの不動産事業の中心として、競争力の高い総合不動産会社へと飛躍し、グループ保有資産の価値を極大化することを目指してまいります。

\* 2021年12月9日付 株式会社西武ホールディングス リリース「[グループ組織再編（子会社の設立、子会社間の会社分割および合併）](#)」ならびに子会社の商号変更に関するお知らせ」